Copyright (c) 2008-2009 Brother Industries, Ltd.

# QL-580N

# Linux Printer Driver Manual

Apr 10, 2009 Version 1.1

Brother Industries, Ltd., ES Development dept.

目次

1.	概	要	1
1.	. 1	. はじめに	1
1.	. 2	動作環境	1
1.	. 3	動作確認環境	2
2.	イ	ンストール方法(RPM系、Debian系)	3
2.	. 1	. インストール手順(Fedoraの画面をベースに説明します)	3
2.	. 2	. QL-580Nプリンタのネットワーク設定方法について12	2
2.	. 3	. Linuxディストリビューションの設定に関する注意事項10	6
2.	. 4	. アンインストール手順1	6
З.	ア	プリケーションを用いてラベルを作成する1	7
3.	. 1	. アプリケーション(OpenOffice.org)の使用について1	7
3.	. 2	. アプリケーション(OpenOffice.org Writer、Calc)からの印刷方法1	7
Append	lix A	. プリンタのプロパティ18	8
Append	lix B	. 用紙(ラベルフォーマット)の追加方法2	1
Append	lix C	. Open Office.org Writer、Calc用テンプレートについて2	2
C.	1.	Open Office.org Wrier、Calc用テンプレートについて2	2
С.	2.	用紙サイズ	3
Append	lix D	. QL-580N用Linuxドライバのファイル構成について	6
D.	1.	インストーラのファイル構成	6
D.	2.	ドライバのファイル構成について20	6
Appendi	ix E.	その他	В
<b>E</b> . 1	1. M	FC対応Linuxドライバについて2	8

#### 1. 概要

1. 1. はじめに

本マニュアルは、QL-580N ラベルプリンタ対応 Linux ドライバに関する資料です。

QL-580N ラベルプリンタ対応 Linux ドライバは、以下の2種類のドライバにより構成されています。

[1]LPR 用ドライバ

LPD プリントサービスを使った Linux システムで、印刷機能を使用することができます。

[2]CUPS Wrapper ドライバ

LPR 用ドライバを CUPS ドライバとして動作させる CUPS Wrapper ドライバです。

CUPS Wrapper ドライバをインストールする前に、LPR 用ドライバのインストールが必要です。

異なる単位系に対応するため、mm単位表示版 CUPS Wrapper ドライバと、inch単位表示版 CUPS Wrapper ドライバをそれぞれ提供します。

本ソフトウェアは、お使いの Linux ディストリビューションへ、該当する上記のドライバファイルを自動的に コピーするインストーラパッケージを用意しています。

Notes .....

- 現在ご提供できるドライバは、英語表記のみです。

- 本マニュアルの内容については、お客様の利用環境において、当社製品の Linux 上での動作を保証してい るものではありません。

本マニュアルの内容について、当社ではいかなる保障もしておりません。
 導入および運用等は、ご利用になるお客様ご自身の責任において行なっていただけますようお願いいたします。

1. 2. 動作環境

ドライバ	QL-580N
インターフェース	USB ポート(USB1.1 以降対応)
	シリアルポート(RS-232C)
	ネットワークポート(10/100 BASE-TX Wired Ethernet)
コンピュータ	IBM PC または互換機(CPU アーキテクチャ:x86)
Linux ディストリビューション	RPM 系、DEB 系(詳細は 1.3 参照)

### 1.3.動作確認環境

各種 Linux ディストリビューションにおける QL-580N の動作確認環境は以下のとおりです。

Linux ディスト	·リビューション
RPM 系	Red Hat Linux 9
	Fedora 8
	Fedora 9
	Fedora 10
Debian系	Ubuntu 8.04
	Debian GNU/Linux 3.1r1(sarge)
	Debian GNU/Linux 4.0(etch)

Notes .....

一 但し、ここで提供する情報はお客様の環境で同様の結果が得られることを保証するものではありません。
 また掲載している内容については、当社が保証するものではありません。

2. インストール方法 (RPM 系、Debian 系)

2.1.インストール手順(Fedora の画面をベースに説明します)

QL-580N ドライバを例としてインストール手順を説明します。

[1] 適当なディレクトリに「LPR 用ドライバ」と「CUPS Wrapper ドライバ」を用意してください。

[2] ルートユーザでログインしてください。もしくは、su コマンドを使用してルート権限を取得してくだ



[3]「LPR 用ドライバ」をインストールしてください。

・Debian (Debian 系) ユーザーの場合:

dpkg -i --force-all ql580nlpr-1.0.0-1.i386.deb

・Fedora Core (RPM 系) ユーザーの場合:

rpm -ihv --nodeps ql580nlpr-1.0.0-1.i386.rpm

(すでにブラザー製 LPR 用ドライバがインストールされている場合、エラーが発生する場合があります。

上書きする場合は、 "--force" オプションを指定してください。)

root@localhost:~/QL580N	-	×
ファイル( <u>F</u> ) 編集( <u>E</u> ) 表示( <u>V</u> ) 端末( <u>T</u> ) タブ( <u>B</u> ) ヘルプ( <u>H</u> )		
[root@localhost QL580N]# rpm -ihvnodepsforce ql580nlpr-1.0.0-1.i386.rpm 準備中 1:ql580nlpr ####################################		<ul> <li></li></ul>
[root@localhost QL580N]#		2

[4] 「CUPS Wrapper ドライバ」をインストールしてください。

Debian (Debian 系) ユーザーの場合:

[mm 単位表示を使用する場合]

dpkg -i --force-all ql580ncupswrapper-1.0.0-1.debian.i386.deb

[inch 単位表示を使用する場合]

dpkg -i --force-all ql580ncupswrapperinch-1.0.0-1.debian.i386.deb

・Fedora Core (RPM 系) ユーザーの場合:

[mm 単位表示を使用する場合]

rpm -ihv --nodeps ql580ncupswrapper-1.0.0-1.redhat.i386.rpm

[inch 単位表示を使用する場合]

rpm -ihv --nodeps ql580ncupswrapperinch-1.0.0-1.redhat.i386.rpm

Brother Industries, Ltd. ES Development dept. 4

	root@localhost:~/QL580N	<b>- ×</b>
ファイル( <u>F</u> ) 編集( <u>E</u> ) 羽	表示( <u>V</u> ) 端末( <u>T</u> ) タブ( <u>B</u> ) ヘルプ( <u>H</u> )	
[root@localhost QL580N]# 準備中 1:ql580nlpr [root@localhost QL580N]# 準備中	rpm -ihvnodepsforce ql580nlpr-1.0.0-1.i386.rpm ####################################	rpm
1:q1580ncupswrapper cups を停止中:[ OK ] cups を起動中:[ OK ]	######################################	83

[5]お使いのブラウザを起動し、CUPS Web 管理サイト (http://localhost:631) を開きます。

(プロキシサーバーをお使いなら、「ローカルサーバーにはプロキシサーバーを利用しない」 の設定を

ご確認ください。)	
😮 ホーム - CUPS 1.3.3 - Mozilla Firefox	- • ×
ファイル( <u>F</u> ) 編集( <u>E</u> ) 表示( <u>V</u> ) 履歴( <u>S</u> ) ブックマーク( <u>B</u> ) ツール( <u>T</u> ) ヘルプ( <u>H</u> )	0
	Q.
Belease Notes      Fedora Project      Red Hat      Free Content      ●ホーム - CUPS 1.3.3	
REFERENCE Common UNIX Printing System 1.3.3 ホーム 首旦 クラス ドキュメント/ヘルブ ジョブ ブリンタ	<u> </u>
ようこそ!	
この Web ページでは、システム管理作業はもちろん、プリンタやジョブの監視ができます。作業を行うには、上にあるタブをクリックするか、下のボタンをクリックしてください。	
ヘルプ クラスの追加 ブリンタの追加 クラスの管理 ジョブの管理 ブリンタの管理 サーバの管理	
ユーザ名とバスワードを尋ねられたら、あなたのユーザ名とバスワード、あるいは、ユーザ名『root"とそのバスワードを入力してください。	
CUPS について	
CUPS は、UNIX <sup>®</sup> ベースのオペレーティングシステムのための、ボータブルな印刷レイヤを提供します。標準印刷ソリューションを促進するために、Apple Inc. によって 守されています。CUPS は MacOS <sup>®</sup> X および多くの Linux <sup>®</sup> ディストリビューションで採用されている標準印刷システムです。 CUPS は印刷ジョブとキューの管理に Internet Printing Protocol ("IPP") を基礎として使い、ネットワークブリンタのブラウズ、実世界の印刷をサポートするたの ションに基づく PostScript Printer Description ("PPD") の機能を追加しています。	:開発および保 めの印刷オブ
プリンタドライバと支援	
ブリンタドライバと支援については、公式 CUPS サイトを訪れてください:	
www.cups.org	
The Common UNIX Printing System, CUPS, and the CUPS logo are the trademark property of Apple Inc. CUPS is copyright 2007 by Apple Inc. All Rights Reserved. 完了	

[6] **プリンタの追加**をクリックして指示に従ってインストールしてください。

「名前: 」に、お使いのモデル名を入力し、任意でLocation/Descriptionを入力して、Continueボタンを クリックします。

Brother Industries, Ltd. ES Development dept. 5

🥹 プリンタの追加 - CUPS 1.3.3 - Mozilla Firefox	_ = ×
ファイル( <u>F</u> ) 編集( <u>E</u> ) 表示( <u>V</u> ) 履歴( <u>S</u> ) ブックマーク( <u>B</u> ) ツール( <u>T</u> ) ヘルプ( <u>H</u> )	$\langle \rangle$
💠 - 🕑 🎯 🏠 🕞 http://localhost:631/admin?OP=add-printer	Q
🍘 Release Notes 🗁 Fedora Project 🗁 Red Hat 🗁 Free Content 🤤 ホーム - CUPS 1.3.3	
プリンタの追加         ホーム       管理       クラス       ドキュメント/ヘルブ       ジョブ       ブリンタ         新しいブリンタの追加         名前:       QL-580N (*/*、**、空白を除く適当な表示可能文字を含めることができます)         第所:       (*Lab 1" のように人間が読みやすい場所)         説明:       (*HP Laserlet with Duplexer" のように人間が読みやすい説明)         流ける	
The Common UNIX Printing System, CUPS, and the CUPS logo are the trademark property of Apple, Inc. CU <sup>2</sup> S is copyright 20 Appe Inc, all rights reserved.	07 by
完了	

(\*) USB 接続により使用する場合は、QL-580N プリンタ本体と PC を USB 接続の上、QL-580N 本体の電源を 0N に設定してください。

[7]次の選択肢から、使用するデバイスおよび接続先を選択します。

[7-1]USB 接続の場合

Device URIを設定するためのポートは、下記の3種類があります。所望のポートをご使用ください。

(1)Brother QL-580N USB #1(Brother QL-580N)を使用する場合

→標準の USB ポートを使用して、Device URI が設定されます。

(例) usb://Brother/QL-580N



(2)Brother QL-580N(Brother QL-580N)を使用する場合

→標準の USB ポートおよび QL-580N のプリンタ本体情報を使用して、Device URI が設定されます。

(例) hal:///org/freedesktop/Hal/devices/usb\_device\_4f9\_2029\_E8G837265\_if0\_printer\_noserial

(3)Brother USB Printer(Brother QL-580N)を使用する場合

→BRPTUSB という P-touch 専用のポートを使用して、Device URI を設定します。

(P-touch 専用のポートを使用することにより、双方向通信が可能となります。

印刷エラー情報は、以下のログファイルに記載されます。

/var/log/cups/error\_log

ディストリビューションによっては、使用できない場合があります。)

(例) brusb\_ql580n:/dev/usb

[7-2]シリアル接続の場合

(1)Seriap Port #1 (Unknown)を使用する場合

→標準の Serial ポートを使用して、Device URI が設定されます。

(2)Brother Serial Port #1 (Ptouch QL-580N)を使用する場合

→P-touch 専用のポートを使用して、Device URI を設定します。

(P-touch 専用のポートを使用することにより、双方向通信が可能となります。

印刷エラー情報は、以下のログファイルに記載されます。

/var/log/cups/error\_log

ディストリビューションによっては、使用できない場合があります。)

QL-580N 本体および追加するプリンタのシリアルポートの設定において、ボーレートは 115200 に設定して ください。

[7-3]ネットワーク接続の場合

Device URIを設定するためのポートは、下記の2種類があります。所望のポートをご使用ください。

(1) LPD/LPR Host or Printer を使用する場合

LPD/LPR Host or Printerを選択し、続けるボタンをクリックます。



「デバイスURI:」にlpd://「QL-580NプリンタのIPアドレス」/queueを入力し、続けるボタンをクリック ます。(QL-580N本体のIPアドレスの設定方法については、「2.2QL-580Nプリンタのネットワーク設定 について」を参照してください。)

🥹 プリンタの変更 - CUPS 1.3.3 - Mozilla Firefox	_ = ×
ファイル( <u>F</u> ) 編集( <u>E</u> ) 表示( <u>V</u> ) 履歴( <u>S</u> ) ブックマーク( <u>B</u> ) ツール( <u>T</u> ) ヘルブ( <u>H</u> )	0
<ul> <li></li></ul>	
🍘 Release Notes 🗁 Fedora Project 🗁 Red Hat 🗁 Free Content 🤤 ホーム - CUPS 1.3.3	
プリンタの変更 ホーム 管理 クラス ドキュメント/ヘルブ ジョブ ブリンタ <u>QL-580N のデバイス URI</u>	
デバイス URI: Lpd://192.168.0.10/queue	
( <del>9</del> 1) :	
http://hostname:631/ipp/ http://hostname:631/ipp/port1 ipp://hostname/ipp/ ipp://hostname/ipp/port1 lpd://hostnamequeue socket://hostname socket://hostname:9100 あなたのブリンタにふさわしい URI については、『ネットワークプリンタ』を参照してください。 続ける	
The Common UNIX Printing System. CUPS, and the CUPS logo are the trademark property of Apple, Inc. CUPS is copyr by Apple Inc, all rights reserved.	right 2007
完了	

(2)AppSocket/HP JetDirect (Unknown)を使用する場合	
AppSocket/HP JetDirect (Unknown)を選択し、 <b>続ける</b> ボタンをクリックます。	
🕹 ブリンタの変更 - CUPS 1.3.3 - Mozilla Firefox	_ = ×
ファイル( <u>F</u> ) 編集( <u>E</u> ) 表示( <u>V</u> ) 履歴( <u>S</u> ) ブックマーク( <u>B</u> ) ツール( <u>T</u> ) ヘルプ( <u>H</u> )	0
<ul> <li></li></ul>	9
β Release Notes 🗀 Fedora Project 🗀 Red Hat 🗁 Free Content 🕒 ホーム - CUPS 1.3.3	
プリンタの変更 ホーム 管理 クラス ドキュメント/ヘルプ ジョブ ブリンタ QL-580N のデバイス	
デバイス: AppSocket/HP JetDirect (Unknown)	
The Common UNIX Printing System, CUPS, and the CUPS logo are the trademark property of Apple, Inc. CUPS is cop 2007 by Apple Inc, all rights reserved.	yright
完了	

「デバイスURI:」にsocket://「QL-580NプリンタのIPアドレス」を入力し、続けるボタンをクリックま す。(QL-580N本体のIPアドレスの設定方法については、「2.2QL-580Nプリンタのネットワーク設定に ついて」を参照してください。)

🥹 ブリンタの変更 - CUPS 1.3.3 - Mozilla Firefox	_ = ×
ファイル( <u>F</u> ) 編集( <u>E</u> ) 表示( <u>V</u> ) 履歴( <u>S</u> ) ブックマーク( <u>B</u> ) ツール( <u>T</u> ) ヘルプ( <u>H</u> )	0
The second seco	Q
🍘 Release Notes 📄 Fedora Project 📄 Red Hat 📄 Free Content 🎯ホーム - CUPS 1.3.3	
プリンタの変更 ホーム 管理 クラス ドキュメント/ヘルブ ジョブ ブリンタ QL-580N のデバイス URI	
デバイス URI: socket://192.168.0.10	
例:	
http://hostname:631/ipp/ http://hostname:631/ipp/port1 ipp://hostname/ipp/	
<pre>ipp://hostname/ipp/port1</pre>	
lpd://hostname/queue	
socket://hostname	
socket://hostname:9100 あなたのプリンタにふさわしい URI については、 <b>*ネットワークプリンタ*</b> を参照してください。 続ける	
The Common UNIX Printing System, CUPS, and the CUPS logo are the trademark property of Apple, Inc. CUPS is copyr by Apple Inc, all rights reserved.	ight 2007
完了	

[8]「Brother」を選択し、 <mark>続ける</mark> ボタンをクリックします。	
🔮 プリンタの変更 - CUPS 1.3.3 - Mozilla Firefox	- 🗆 ×
ファイル( <u>F</u> ) 編集( <u>F</u> ) 表示( <u>V</u> ) 履歴( <u>S</u> ) ブックマーク( <u>B</u> ) ツール( <u>T</u> ) ヘルブ( <u>H</u> )	Q
- 🕞 - 💽 🐼 🏠 🕒 http://localhost:631/admin	
🍘 Release Notes 💼 Fedora Project 🛅 Red Hat 🛅 Free Content 🤮ホーム - CUPS 1.3.3	
T - ム 管理 クラス ドキュメント/ヘルブ ジョブ ブリンタ QL-580N のメーカ/製造元 メーカ: Alps Antiech Apple Brother Canon Citizen Ci	▲
完了	~

[9]お使いのモデル名(Brother QL-580N CUPS v1.1(en))を選択し、続けるボタンをクリックします。



[10]これで、インストールは完了です。

**プリンタ**をクリックすると、プリンタが追加されていることが確認できます。

QL-580N Linux Printer Driver Manual Brother Industries, Ltd. ES Development dept. 10

🔮 プリンタの変更 - CUPS 1.3.3 - Mozilla Firefox		×
ファイル( <u>F</u> ) 編集( <u>E</u> ) 表示( <u>V</u> ) 履歴( <u>S</u> ) ブックマーク( <u>B</u> ) ツール( <u>T</u> ) ヘルプ( <u>H</u> )		0
A C C C Google     A C C C C C C C C C C C C C C C C C		Q
😭 Release Notes 📄 Fedora Project 📄 Red Hat 📄 Free Content 🌔 ホーム - CUPS 1.3.3		
UNIX <b>プリンタの変更</b> ホーム 管理 クラス ドキュメント/ヘルブ ジョブ ブリンタ ブリンタ QL-580N は正しく変更されました。	T by Apr	
Inc, all rights reserved.	т бу Арр	ne
完了		

[11] <mark>プリンタの設定</mark> をクリックすると、様々な設定ができます。
<ul> <li>         づリンタオブションの設定 - CUPS 1.3.3 - Mozilla Firefox         <ul> <li>□ ×</li> </ul> </li> </ul>
ファイル( <u>F</u> ) 編集( <u>E</u> ) 表示( <u>V</u> ) 腰腔( <u>S</u> ) ブックマーク( <u>B</u> ) ツール( <u>T</u> ) ヘルブ( <u>H</u> )
< r in the set-printer-opti r in the set-printer-opti r r r r r r r r r r r r r r r r r r r
β Release Notes 📄 Fedora Project 📄 Red Hat 📄 Free Content ●ホーム - CUPS 1.3.3
^ 「WINTERN プリンタオプションの設定
・ ホーム 管理 クラス ドキュメント/ヘルブ ジョブ ブリンタ
QL-580N: Media
Media Size: 29mm x 90mm 🗾
Feed(invalid for Die-Cut tape): 3 mm ゴ ブリンタオブションの設定
QL-580N: General
Cut every: 1 label 💌
Cut at end: ON 🗾
Mirror Printing: OFF 🗾
Quality: Give priority to print speed
Resolution: Normal(300 * 300dpi)
Halftone: Error Diffusion
Brightness: 0 V
Contrast: 0 I
ブリンタオプションの設定
QL-580N: パナー
開始パナー: none I
終了パナー: none I
フリンタオフションの設定
QL-580N: ポリシー
エラーポリシー: stop-printer I
操作ポリシー: ) プリンタオブションの設定
The Common UNIX Printing System, CUPS, and the CUPS logo are the trademark property of Apple, Inc. CUPS is copyright 2007 by Apple Inc, all rights reserved.
完了

QL-580N Linux Printer Driver Manual	Brother Industries, Ltd. ES Development dept.	11

[12] <b>テストページの印刷</b> をクリックして、テストページが印刷されれば成功です。
🕹 QL-580N - CUPS 1.3.3 - Mozilla Firefox 🗕 🗖 🗙
ファイル( <u>F</u> ) 編集( <u>E</u> ) 表示( <u>V</u> ) 履歴( <u>S</u> ) ブックマーク( <u>B</u> ) ツール( <u>T</u> ) ヘルプ( <u>H</u> ) $\diamondsuit$
A C A C A C A C A C A C A C A C A C
🌮 Release Notes 🖻 Fedora Project 📄 Red Hat 🖻 Free Content 🕃 ホーム - CUPS 1.3.3
QL-580N ホーム 管理 クラス ドキュメント/ヘルブ ジョブ ブリンタ QL-580N(デフォルトプリンタ)
説明: 場所: メーカとモデル: Brother QL-580N CUPS v1.1 ブリンタの状態: 待機中, ジョブを受け付け中, 公開。 デバイス URI: usb://Brother/QL-580N
テストページの印刷 ブリンタを停止 ジョブを拒否 すべてのジョブの移動 すべてのジョブをキャンセル ブリンタを非公開 ブリンタの変更 ブリンタオブションの設定 ブリンタの削除 デフォルトに設定 許可するユーザの設定
ジョブ
QL-580N 内を検索: 検索
完了したジョブを表示 すべてのジョブを表示
ジョブはありません。
The Common UNIX Printing System, CUPS, and the CUPS logo are the trademark property of Apple, Inc. CUPS is copyright 2007 by Apple Inc, all rights reserved.
完了

Notes -----

- CUPS についての詳しい情報は、CUPS Web 管理 ページで 「Help」 をクリックすると、入手することがで きます。

Common UNIX Printing System、CUPS、CUPS ロゴは、Apple Inc.の登録商標です。Linux や Apple から CUPS
 を入手された場合、CUPS についてのご質問は、直接ご入手された先のベンダーまでお問い合わせください。 当
 社では、CUPS についてのサポートは致しかねます。

QL-580N Linux Printer Driver Manual Brother Industries, Ltd. ES Development dept. 12

2. 2. QL-580N プリンタのネットワーク設定方法について

#### ●BRAdmin Light ソフトウェアで設定する

BRAdmin Light は、ネットワークに接続されているブラザー製品の初期設定用ユーティリティです。 ネットワーク上のブラザー製品の検索やステータス表示、IP アドレスなどのネットワークの基本設 定ができます。

[BRAdmin Light の動作環境]

BRAdmin Light は、Java アプリケーションです。

BRAdmin Light は、バージョン 1.4.2 以上の JRE を要求します。

LinuxのJavaには、複数のJREの実装が存在します。java -versionのメッセージで確認できます。

			root@	localhos	tt~		+	×
ファイル( <u>F</u> )	編集( <u>E</u> )	表示(⊻)	端末( <u>T</u> )	タブ( <u>T</u> )	ヘルプ( <u>H</u> )			
[root@local]	host ~]#	java -v	ersion					10
java version '1.6.0_0" IcedTea6 1.3.1 (6b12-Fedcra-10) Runtime Environment (build 1.6.0_0-b12)								-
OpenJCK Clic [root@local	ent VM (  host ~]#	build 1.	6.0_0-b1	2, mixed	mode)	~		10

Java 環境がインストールされていない場合は、下記コマンドでインストールを行ってください。

(例)

sudo apt-get install sun-java6-jre

#### [BRAdmin Light の使用]

[2] 新しいデバイスをダブルクリックします。

🛃 BRAdmin Light								
( <u>2</u> ) コントロー)	ル(3) ヘルプ(4)							
# 🏠 🥸								
IPアドレス	デバイスステータス	機種名	ノードタイプ	ロケーション情報	連絡先			
192.168.0.10	READY	Brother QL-580N	NC-12002h					
				デバイス:1				
	(2) コントロー) 新 (IPアドレス 192.168.0.10	BRAdn (2) コントロール( <u>3</u> ) ヘルプ( <u>4</u> ) ff (IPアドレス Fバイスステータス 192.168.0.10 READY	BRAdmin Light (2) コントロール(3) ヘルプ(4) ff いいいいでは、「「「「」」」」」」 (IPアドレス デバイスステータス 様種名 192.168.0.10 READY Brother QL-580N	BRAdmin Light (2) コントロール(3) ヘルプ(4) 新 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 20	BRAdmin Light (2) コントロール(3) ヘルプ(4) 新 ジシ ジン IPアドレス デバイスステータス 機種名 ノードタイプ ロケーション情報 192.168.0.10 READY Brother QL-580N NC-12CO2h デバイス:1			

〈メモ〉

· ネットワークインターフェースがすでに設定されている場合や IP アドレスの自動設定

機能により IP アドレスが割り当て済みの場合には、ウィンドウの右側に本製品のネットワークインターフェ ースが表示されます。

· プリントサーバのお買い上げ時のパスワードは "access" に設定されています。

「IP 取得 ]	方法」から各種項	[目を入力し、 デパイス設定	[OK] をクリ	ックします。
全般 コントロ・	ール「ネットワーク」			
	IP取得方法			
	O AUTO			
	STATIC			
	O DHCP			
	O RARP			
	O BOOTP			
	IPアドレス	192.168.0.10		
	サブネットマスク	255.255.255.0		
	ゲートウェイ	192.168.0.1		
				ا من المعد
			UK ++,	

#### ●ウェブブラウザで管理する

[概要]

標準のウェブブラウザで、HTTP(Hyper Text Transfer Protocol) プロトコルを使用して、本製品を管理する ことができます。

ウェブブラウザは、ほとんどのコンピューティングプラットフォーム上で使用することができますので、Linux のユーザもウェブブラウザを使用して本製品を管理できます。

- 〈メモ〉
- · Firefox® 2.0 以降を推奨いたします。
- · どのウェブブラウザの場合も、JavaScript およびクッキーを有効にして使用してください。
- ・ウェブブラウザを使用するには、プリントサーバの IP アドレスが必要です。
- [1] ウェブブラウザを起動します。

[2] ウェブブラウザの入力欄に、

http://[IP\_Address]

([IP\_Address] はご使用になる本製品の IP アドレス)を入力します。

例)

#### 本製品の IP アドレスが 192.168.0.10 の場合は、ブラウザに下記を入力します。

0			Brother QL-580N - Mozilla Firefox
ファイル(	) 編集( <u>E</u> )	表示( <u>V</u> )	履歴( <u>S</u> ) ブックマーク( <u>B</u> ) ツール( <u>T</u> ) ヘルプ( <u>H</u> )
•	~ <b>2</b>	◎ 🗳	http://192.168.0.10/printer/main.html
<b>し</b> よく見る	<b>5</b> ページ ~	Release	e Notes 📄 Fedora Project 🗸 💼 Red Hat 🗸 💼 Free Content 🛇

#### [3] [ネットワーク設定] をクリックします。



[4] [ユーザ名] と [パスワード] を入力し、 [OK] をクリックします。

お買い上げ時のユーザ名は "admin" で、パスワードは "access" に設定されています。 [5]必要に応じて、プリントサーバの設定を変更します。

#### ●QL-580N本体のプリンタ設定一覧を印刷する

本製品の設定値を一覧で表示した「プリンタ設定一覧」を印刷します。

QL-580N本体のネットワーク設定等を含むプリンタ設定一覧を確認することができます。

[1]本製品の電源ボタンを OFF にします。

[2] DK ロールがセットさせていることと、ロールカバーが閉じていることを確認します。

プリンタ設定一覧を印刷するためには(62mm)DK ロールを使用します。

- [3]本製品の電源ボタンを ON にします。
- [4] カットボタンを3 秒以上押し続けます。

プリンタ設定一覧が印刷されます。

#### ●QL-580N本体のネットワーク設定をリセットする

パスワードや IP アドレス情報など、すでに設定しているネットワークのすべての情報をリセット します。

<u>APIPA(AutoIP)機能を有効な状態でネットワーク設定をリセットする。</u>

[1] 本製品の電源ボタンを OFF にします。

- [2] ロールカバーが閉じていることと、電源コードが差し込まれていることを確認します。
- [3] 電源ボタンを押したままで2 秒待ち、そのままカットボタンを2 回押します。 すべてのネットワーク設定がリセットされます。

APIPA (AutoIP)機能を無効な状態でネットワーク設定をリセットする。

[1]本製品の電源ボタンを OFF にします。

- [2] ロールカバーが閉じていることと、電源コードが差し込まれていることを確認します。
- [3] 電源ボタンを押したままで2 秒待ち、そのままカットボタンを4 回押します。 すべてのネットワーク設定がリセットされます。

ネットワークの詳細設定については、QL-580Nのネットワーク設定ガイドをご参照下さい。

リンク先:

http://solutions.brother.co.jp/public/doc/manual\_top.html?prod=es\_ql580njp

Notes .....

但し、ここで提供する情報はお客様の環境で同様の結果が得られることを保証するものではありません。
 また掲載している内容については、当社が保証するものではありません。

2. 3. Linux ディストリビューションの設定に関する注意事項

2. 3. 1. SELinux を搭載したディストリビューションへの対応について

本プリンタドライバは、SELinuxには対応していません。印刷時にエラーで実行できない場合は、SELinuxを 無効に設定してください。

2. 4. アンインストール手順

Appendix Dの各種ファイルを、手動で削除してください。

3. アプリケーションを用いてラベルを作成する

3. 1. アプリケーション(OpenOffice.org)の使用について

本マニュアルでは、Linux ディストリビューションに広く普及しているアプリケーションである、 OpenOffice.org から QL-580N プリンタへの印刷方法について説明します。

OpenOffice.orgからQL-580Nプリンタへ印刷を行う場合、レイアウトにおいて「用紙サイズ」「余白」の設定 を行う必要があります。本ソフトウェアでは、Writer、Calcについて、「用紙サイズ」「余白」が設定済みで あるテンプレートを提供します。

3. 2. アプリケーション(OpenOffice.org Writer、Calc)からの印刷方法

例として、Writer 向け 62mm×100mm、横方向テンプレートを使用する方法を説明します。 [1]「62mm×100mm.doc」ファイルをコピーの上、OpenOffice.org Writer から開きます。



[3]印刷ダイアログを開きます。ここで、プリンタを設定します。

印刷を実行して、レイアウトの内容通りに印刷されれば成功です。

プリンタ	場所	状態	
<ul> <li>□ ファイルに出力する</li> <li>□ QL-1060N</li> <li>□ QL-1060N_Network</li> <li>□ QL-550</li> <li>□ QL-580N</li> </ul>	localhost.localdomain	Unplugged or turned off Unplugged or turned off	
A OL-580N Network			
⊖ QL_580N			
QL_580N		בצ-	
<ul> <li>QL_580N</li> <li>QL_580N</li> <li>● 全てのページ(<u>A</u>)</li> <li>○ 現在のページ(<u>A</u>)</li> </ul>		<b>コピー</b> コピーの数( <u>5</u> ): 1	

[図 1]印刷ダイアログ

QL-580N Linux Printer Driver Manual	Brother Industries 1 td ES Development dept	18
		10

# Appendix A. プリンタのプロパティ

CUPS Web 管理サイト(http://localhost:631) 上にて、設定可能なフリンダのフロハティについて説	,明します。
🔮 ブリンタオブションの設定 - CUPS 1.3.3 - Mozilla Firefox	_ = ×
ファイル( <u>F</u> ) 編集( <u>E</u> ) 表示( <u>V</u> ) 履歴( <u>S</u> ) ブックマーク( <u>B</u> ) ツール( <u>T</u> ) ヘルプ( <u>H</u> )	0
<ru> <li></li></ru>	a)
Belease Notes □ Fedora Project □ Red Hat □ Free Content ●ホーム - CUPS 1.3.3	
QL-580N: Media Media Size: 29mm x 90mm v Feed(invalid for Die-Cut tape): 3 mm v	
QL-580N: General	
Cut at end: ON 💌	
Mirror Printing: OFF I	
Quality: Give priority to print speed	
Start printing: Immediately after starting to receive data	
Halftone: Error Diffusion	
Brightness: 0 I	
Contrast: 0 🗾	
ブリンタオブションの設定	
QL-580N: パナー	
開始パナー:   none III	
終了パナー:   none 」 ブリンタオブションの設定	
<u>QL-580N: ポリシー</u>	
T ⊃ _ # U \$ stop-printer ▼	
エンーホリンー: default I	
プリンタオブションの設定	
The Common UNIX Printing System, CUPS, and the CUPS logo are the trademark property of Apple, Inc. CUPS is copyright 2007 by Apple Inc, all right reserved.	s
完了	

(1)テープ幅 / Media Size

選択可能なテープ幅(12~62mm ロール、ダイカットテープ)がコンボボックスにセットされる。 規定値 : 29mm x 90mm

17mm x 54mm	2/3"x2-1/8"
17mm x 87mm	2/3"x3-7/16"
23mm x 23mm	10/11" x 10/11"
29mm x 90mm	1-1/7"x3-1/2"
38mm x 90mm	1-1/2"x3-1/2"
39mm x 48mm	1-1/2" x 1-8/9"
52mm x 29mm	2" x 1-1/7"
62mm x 29mm	2-3/7"x1-1/7"
62mm x 100mm	2-3/7"x4"
12mm Dia	1/2" Dia
24mm Dia	1" Dia
58mm Dia	2-1/3" Dia
12mm	1/2″
29mm	1-1/7″
38mm	1-1/2"
50mm	2″
54mm	2-1/8″
62mm	2-3/7″
12mm x 2	1/2" x 2
29mm x 2	1-1/7" x 2
38mm x 2	1-1/2" x2
50mm x 2	2" x2
54mm x 2	2-1/8" x2
62mm x 2	2-3/7" x 2
12mm x 3	1/2" x 3
29mm x 3	1-1/7" x 3
38mm x 3	1-1/2" x3
50mm x 3	2" x3
54mm x 3	2-1/8" x3
62mm x 3	2-3/7" x 3
12mm x 4	1/2" x 4
29mm x 4	1-1/7" x 4
38mm x 4	1-1/2" X4
Summ x 4	2" X4
54mm x 4	2-1/8" X4
62mm x 4	2-3//" X 4
mm 版の場合	inch 版の場合

(2) 左右余白 / Feed

選択可能な左右余白(3~30mm)がコンボボックスにセットされる。通常テープの場合は 3mmをデフ

- ォルトとする。
- (3)指定枚数ごとにカット / <u>C</u>ut every
  - リストコントロールで指定された枚数を、印刷するごとにオートカットする。
  - リストコントロールの規定値は1 label。
- (4)最後をカット / Cut at end

最後のラベルをカットする。規定値はチェックあり。

(5)ミラ―印刷 / Mirror Printing

ミラー印刷する。

規定値はチェックなし。

(6)品質 / Quality

速度優先(Give priority to print speed)と品質優先(Give priority to print quality)から選択する。

規定値は速度優先。

(7)解像度 / Resolution

[300 x 300 dpi]と[300 x 600 dpi]から選択する。初期設定は[300 x 300 dpi]。

(8)印刷開始 / Start printing

データを受信し始めたらすぐに印刷を開始する(Immediately after starting to receive data)[逐次印刷] とーページ分のデータを受信してから印刷を開始する (After one page of data is received) [バッファリング印刷]から選択する。

初期設定は、データを受信し始めたらすぐに印刷を開始する(Immediately after starting to receive data) [逐次印刷]

※ポートが USB ポートの場合のみ有効。

(9)ハーフトーン / Halftone

単純2値/Binary、ディザ/Dither、誤差拡散/Error Diffusionから選択する。デフォルトは誤差拡散 /Error Diffusion。

(10)明るさ / Brightness

現在値から50%の範囲で変更する。この効果はサンプルに反映される。デフォルトは0である。

(11) コントラスト / Contrast

現在値から50%の範囲で変更する。この効果はサンプルに反映される。デフォルトは0である。

Appendix B. 用紙(ラベルフォーマット)の追加方法

無定長(12mm、29mm、38mm、50mm、54mm、62mm)ラベルに対して、長さを設定して印刷したい場合は用紙(ラベ ルフォーマット)を追加して使用します。

用紙(ラベルフォーマット)の追加は、コマンドラインから行います。

用紙(ラベルフォーマット)の追加は、ツール「brpapertoollpr\_ql580n」(QL-580Nの場合)を使用して行いま す。このツールは、ライバインストール時に合わせてインストールされ、以下のフォルダ先に収録されます。 フォルダ先: [usr]-[bin]

追加方法:

brpapertoollpr\_ql580n [-P プリンタ名] [-n ラベルフォーマット名] [-w 用紙幅(mm)] [-h 用紙高さ(mm)] 削除方法:

brpapertoollpr\_ql580n [-P プリンタ名] [-d ラベルフォーマット名]

[-P プリンタ名]: ユーザーが定義したプリンタ名

 [-n ラベルフォーマット名]: 追加したラベルフォーマット名の用紙幅と高さは、PPD ファイルに追加され ます。(もし既に同じラベルフォーマット名が存在する場合は、古いパラメー タが新しいパラメータに更新されます)

- [-w 用紙幅(mm)]: ラベルフォーマットの用紙幅を定義します。(単位:mm)
- [-h 用紙高さ(mm)]: ラベルフォーマットの用紙高さを定義します。(単位:mm)

[-d ラベルフォーマット名]: ラベルフォーマットを PPD ファイルから削除します。

〈例〉

[1]QL-580N プリンタ、62mm 無定長ラベルについて、新しいラベルフォーマットを追加します。

Root 権限を使用する必要があります。

[2] ラベルフォーマットを追加する場合:

ラベルフォーマット名を「format6262」、用紙幅を「62(mm)」、用紙高さを「62(mm)」に設定します。

		r	oot@loca	alhost:/	usr/bin			+	*	
ファイル( <u>E</u> )	編集( <u>E</u> )	表示(⊻)	端末( <u>T</u> )	タブ(工)	ヘルプ( <u>H</u> )					
[root@local [root@local [root@local	host usr] host bin] host bin]	# cd /us  # brpape  #	sr/bin ertoollpr	_ql580n	-P QL-580N	-n format6262	-w 62	-h	62	<(III)>

[2] ラベルフォーマットを削除する場合:

ラベルフォーマット名を「format6262」に設定します。

	r	oot@loc	alhost:/	usr/bin	-	+	×
ファイル( <u>E</u> ) 編集( <u>E</u> )	表示(⊻)	端末( <u>T</u> )	タブ( <u>T</u> )	ヘルプ( <u>H</u> )			
[root@localhost bi [root@localhost bi [root@localhost bi	n]# cd /us n]# brpape n]# ∎	sr/bin ertoollpr	r_ql580n	-P QL-580N -d format6262			<()>

QL-580N Linux Printer Driver Manual Brother Industries, Ltd. ES Development dept. 22

Appendix C. Open Office.org Writer、Calc 用テンプレートについて

C. 1. Open Office.org Wrier、Calc 用テンプレートについて

Open Office.org から QL-580N プリンタへ印刷する場合は、レイアウトにおける「用紙サイズ」「余白」を設 定する必要があります。ここでは、Writer、Calc について、それぞれ縦方向および横方向のテンプレートを用 意しています。テンプレートは以下のとおりです。

これらのテンプレートの作成は、「C.2 用紙サイズ」の用紙サイズを基に作成しています。

3_Templates(OpenOffice)		
ファイル( <u>E</u> ) 編集( <u>E</u> ) 表示( <u>V</u> ) 場所( <u>P</u> )	ヘルプ( <u>H</u> )	
名前	サイズ	
▷ 🛅 12mm	4個のアイテム	
▷ 🚞 12mm Dia	2個のアイテム	
▷ 🚞 17mm - 54mm	4個のアイテム	
▷ 🚞 17mm - 87mm	4個のアイテム	
▷ 🚞 23mm - 23mm	4個のアイテム	
▷ 🚞 24mm Dia	2個のアイテム	
▷ 🚞 29mm	4個のアイテム	
👂 🚞 29mm - 90mm	4個のアイテム	
▷ 🚞 38mm	4個のアイテム	
▷ 🚞 38mm - 90mm	4個のアイテム	
39mm - 48mm	2個のアイテム	
▷ 🛅 50mm	4個のアイテム	音 62mm - 100mm 💶 🕂 🗶
▷ 🛅 52mm - 29mm	4個のアイテム	ファイル( <u>F</u> ) 編集( <u>E</u> ) 表示( <u>V</u> ) 場所
▷ 🚞 54mm	4個のアイテム	名前
58mm Dia	2個のアイテム	🖻 62mm - 100mm.odt
▷ 🚞 62mm	4個のアイテム	62mm - 100mm .ods
▷ 🚞 62mm - 29mm	4個のアイテム	62mm - 100mm portrait.ods
▶ 💼 62mm - 100mm	4個のアイテム	🖻 62mm - 100mm portrait.odt
	)>	<( :::: ) )>
3_Templates(OpenOffice) ∨ 62mm -	100mm" ···	💼 62mm - 100mm 🗸 4個の…

## C.2. 用紙サイズ

C. 2. 1. 無定長ロールサイズ



1幅

<u>番号</u>

2長さ

3印刷可能領域幅(最大印字幅) 4印刷可能領域長さ5幅方向オフセット 6長さ方向オフセット

ID	ロ ー ル 種 類	表記	1	2	3	4	5	6
257	12mm	12mm 1/2"	12.02 mm 142 dots	→3. 2. 4	8.97 mm 106 dots	→3. 2. 4	1.5 mm 18 dots	→3. 2. 3
258	29mm	29mm 1-1/7″	28.96mm 342 dots	→3. 2. 4	25.91 mm 306 dots	→3. 2. 4	1.5 mm 18 dots	→3. 2. 3
264	38mm	38mm 1-1/2"	38.0mm 449 dots	→3. 2. 4	35.0mm 413 dots	→3. 2. 4	1.5 mm 18 dots	→3. 2. 3
262	50mm	50mm 2"	50.0 mm 590 dots	→3. 2. 4	46.9 mm 554 dots	→3. 2. 4	1.5 mm 18 dots	→3. 2. 3
261	54mm	54mm 2-1/8"	53.8mm 636 dots	→3. 2. 4	50.0mm 590 dots	→3. 2. 4	1.9mm 23 dots	→3. 2. 3
259	62mm	62mm 2-3/7″	61.98mm 732 dots	→3. 2. 4	58.93mm 696 dots	→3. 2. 4	1.5 mm 18 dots	→3. 2. 3

C. 2. 2. ダイカットラベル





<u>番号</u>

1幅

3 印刷可能領域幅 (最大印字幅) 5 幅方向オフセット

7マスク領域幅方向オフセット 8マスク領域長さ方向オフセット

9マスク領域幅方向サイズ

10マスク領域長さ方向サイズ

4印刷可能領域長さ

6長さ方向オフセット

2長さ

ID	表記	1	2*1	3	4 *1	5	<b>6</b> *1
269	17mm x 54mm	17.02mm	53. 85mm	13.97mm	47.92mm	1.5 mm	3.0 mm
	2/3″ x 2-1/8″	201 dots	636 dots	165 dots	566 dots	18 dots	35 dots
270	17mm x 87mm	17.02mm	86. 87mm	13.97mm	80. 94mm	1.5 mm	3.0 mm
	2/3″ x 3-7/16″	201 dots	1026 dots	165 dots	956 dots	18 dots	35 dots
370	23mm x 23mm	23. 03mm	23. 03mm	19.99mm	17.10mm	1.5 mm	3.0 mm
	10/11" x	272 dots	272 dots	236 dots	202 dots	18 dots	35 dots
	10/11"						
271	29mm x 90mm	28.96mm	89. 83mm	25.91mm	83.90mm	1.5 mm	3.0 mm
	1-1/7" x 3-1/2"	342 dots	1061 dots	306 dots	991 dots	18 dots	35 dots
272	38mm x 90mm	38.01mm	89. 83mm	34.97mm	83.90mm	1.5 mm	3.0 mm
	1-1/2" x 3-1/2"	449 dots	1061 dots	413 dots	991 dots	18 dots	35 dots
367	39mm x 48mm	39.0mm	47.8mm	36.0mm	41.9mm	1.5mm	3.0mm
	1-1/2" x 1-8/9"	461 dots	565 dots	425 dots	495 dots	18 dots	35 dots
374	52mm x 29mm	52.0mm	28.9mm	48.9mm	22.9mm	1.5mm	3.0mm
	2" x 1-1/7"	614 dots	341 dots	578 dots	271 dots	18 dots	35 dots
274	62mm x 29mm	61.98mm	28. 87mm	58.93mm	22. 94mm	1.5 mm	3.0 mm
	2-3/7″ x 1-1/7″	732 dots	341 dots	696 dots	271 dots	18 dots	35 dots
275	62mm x 100mm	61.98mm	99. 82mm	58.93mm	93.90mm	1.5 mm	3.0 mm
	2-3/7″ x 4″	732 dots	1179 dots	696 dots	1109 dots	18 dots	35 dots
362	12mm Dia	12.02mm	12. 02mm	7.96mm	7.96mm	2.0 mm	2.0 mm
	1/2″Dia	142 dots	142 dots	94 dots	94 dots	24 dots	24 dots

Brother Industries, Ltd. ES Development dept. 25

ID	表記	1	<b>2</b> *1	3	4 *1	5	6 *1
363	24mm Dia	24. 04mm	24. 04mm	19.98mm	19.98mm	2.0 mm	2.0 mm
	1″Dia	284 dots	284 dots	236 dots	236 dots	24 dots	24 dots
273	58mm Dia	58.25mm	58. 25mm	52.32mm	52.32mm	3.0 mm	3.0 mm
	2-1/3″Dia	688 dots	688 dots	618 dots	618 dots	35 dots	35 dots

ID	7	8 *1	9 *2	<b>1 O</b> *1*2
273	21.17mm	21.08mm	19. Omm	19. Omm
	232 dots	232 dots	224 dots	224 dots

\*2 16mm の径に、幅方向 3mm(1.5mmx2)、長さ方向 3 mm(1.5mmx2)の余白がついている。

## C. 2. 3. 最大·最小長

## 最大長と最小長を定義する。

種別	最小長	最大長
ロール	12.7mm	1000mm
	150 dots	11811 dots
ダイカット	固定	固定

# Appendix D. QL-580N 用 Linux ドライバのファイル構成について

D.1. インストーラのファイル構成

Fedora Core(RPM系)の場合

名称	単位系	ファイル名
LPR用 ドライバ	-	Q 580n pr-1.0.0-1.i386.rpm
CUPS Wrapper ドライバ	mm	ql580ncupswrapper-1.0.0-1.redhat.i386.rpm
	inch	ql580ncupswrapperinch-1.0.0-1.redhat.i386.rpm

Debian(Debian系)の場合

名称	単位系	ファイル名
LPR用ドライバ	_	q 580n pr-1.0.0-1.i386.deb
CUPS Wrapperドライバ	mm	q 580ncupswrapper-1.0.0-1.debian.i386.deb
	inch	q 580ncupswrapperinch-1.0.0-1.debian.i386.deb

### D.2. ドライバのファイル構成について

RPM 系の場合

名称	機能	ファイル名
LPR用ドライバ	ドライバ本体	(1) /usr/bin/brpapertoollpr_q1580n
		(2) /usr/bin/brprintconfpt1_q1580n
		(3) /usr/bin/brps2ps_q1580n
		(4) /usr/local/Brother/PTouch/q1580n/inf/brPrintListpt1
		(5) /usr/local/Brother/PTouch/q1580n/inf/brq1580nfunc
		(6) /usr/local/Brother/PTouch/q1580n/inf/brq1580ninit
		(7) /usr/local/Brother/PTouch/q1580n/inf/brq1580nrc
		(8) /usr/local/Brother/PTouch/q1580n/inf/paperinfq1580npt1
		(9) /usr/local/Brother/PTouch/q1580n/inf/setupPrintcappt1
		(10) /usr/local/Brother/PTouch/q1580n/lpd/brpapertoolcups
		(11) /usr/local/Brother/PTouch/q1580n/lpd/brusb_ql_lpr
		brserial_q1580n
		(12) /usr/local/Brother/PTouch/q1580n/lpd/filterq1580n
		(13) /usr/local/Brother/PTouch/q1580n/lpd/psconvertpt1
		(14) /usr/local/Brother/PTouch/q1580n/lpd/rastertobrpt1
CUPS Wrapper	CUPS Wrapper	(1) /usr/local/Brother/PTouch/q1580n/cupswrapper/brcupsconfpt1
		(2) /usr/local/Brother/PTouch/q1580n/cupswrapper/cupswrapperq1580npt1
		(3) /usr/lib/cups/filter/brlpdwrapperq1580n
		(4) /usr/share/cups/model/brq1580n.ppd
		(5) /usr/lib/cups/backend/brusb_q1580n
		brserial_q1580n
関連ファイル		(1) /etc/cups/ppd/[プリンタ名].ppd

## Debian 系の場合

名称	機能	ファイル名
LPR用ドライバ	ドライバ本体	(1) /usr/bin/brpapertoollpr_q1580n
		(2) /usr/bin/brprintconfpt1_q1580n
		(3) /usr/bin/brps2ps_q1580n
		(4) /usr/local/Brother/PTouch/q1580n/inf/brPrintListpt1
		(5) /usr/local/Brother/PTouch/q1580n/inf/brq1580nfunc
		(6) /usr/local/Brother/PTouch/q1580n/inf/brq1580ninit
		(7) /usr/local/Brother/PTouch/q1580n/inf/brq1580nrc
		(8) /usr/local/Brother/PTouch/q1580n/inf/paperinfq1580npt1
		(9) /usr/local/Brother/PTouch/q1580n/inf/setupPrintcappt1
		(10) /usr/local/Brother/PTouch/q1580n/lpd/brpapertoolcups
		(11) /usr/local/Brother/PTouch/q1580n/lpd/brusb_q1_lpr
		brserial_q1580n
		(12) /usr/local/Brother/PTouch/q1580n/lpd/filterq1580n
		(13) /usr/local/Brother/PTouch/q1580n/lpd/psconvertpt1
		(14) /usr/local/Brother/PTouch/q1580n/lpd/rastertobrpt1
CUPS Wrapper	CUPS Wrapper	(1) /usr/local/Brother/PTouch/q1580n/cupswrapper/brcupsconfpt1
		(2) /usr/local/Brother/PTouch/q1580n/cupswrapper/cupswrapperq1580npt1
		(3) /usr/lib/cups/filter/brlpdwrapperq1580n
		(4) /usr/share/cups/model/brq1580n.ppd
		/usr/share/ppd/brq1580n.ppd
		(上記のフォルダが存在する場合に、ppdファイルを作成する)
		(5) /usr/lib/cups/backend/brusb_q1580n
		brserial_q1580n
関連ファイル		(1) /etc/cups/ppd/[プリンタ名].ppd
		(2) /var/lib/dpkg/info/q1580n*

Appendix E. その他

E.1. MFC 対応 Linux ドライバについて

最新のサポート情報は、以下のリンク先を参考にしてください。

リンク先:

http://solutions.brother.co.jp/support/os/linux/index.html

http://solutions.brother.com/linux/en\_us/index.html